

東北大学東北アジア研究センター叢書第68号

『出羽国の庶民剣士

―武田軍太「武元流剣術実録」の世界―』について

- ・平川新編著『出羽国の庶民剣士―武田軍太「武元流剣術実録」の世界―』（東北大学東北アジア研究センター叢書第68号、2021年3月15日刊行）は、出羽国置賜郡高畠（現山形県高畠町）で剣術道場を開いていた武田軍太「武元流剣術実録」を中心に、江戸時代の庶民剣士論について研究した書籍です。
- ・本書は、東北大学災害科学国際研究所が、著者より許可を受けて掲載しています。

【関連文献】

- ・平川新『開国への道』（全集日本の歴史第12巻、小学館、2008年）
- ・平川新「庶民剣士と村山の農兵」（『西村山地域史の研究』28号、西村山地域史研究会、2010年）
- ・平川新「北関東の庶民剣士と江戸時代論の見直し」（『歴史と文化』26号、栃木県歴史文化研究会、2017年）